



寒さが身に染みる季節となりました。冷たい風に鼻を赤らめながらも、元気に遊ぶ子ども達の姿に逞しさを感じているこの頃です。

この1年を振り返り、それぞれが自分のペースで大きくたくましく成長できたように思います。今年一年、どうもありがとうございました。



クリスマスに向けて、リース作りをしました。手先が器用になりシールや、両面テープを台紙から上手に外し、リースに飾り付けをしました。「おほしさまや〜」「きらきら」と飾りの

折り紙や画用紙に興味を持ち、楽しんで貼ることが出来ました。まだクリスマスの意味を捉える事は難しいようですが、ホールのツリーを飾り付けたり、クリスマスにちなんだ制作に取り組むことで子ども達も少しずつイメージをして過ごせました。

制作遊びやふれあい遊びなど遊びを通して、行事に期待をもって過ごせるように関わっていきたいと思います。



天候が悪い日が続きましたが、室内では運動遊びをしながら体を沢山動かしました。最近では、鉄棒や跳び箱に加えて平均台に挑戦する子が多く、やり始めた頃は保育者の手を借りて少しずつ前に進むのが精一杯の子ども達でしたが、今では端から端まで一人で歩ける子が増えてきています。バランスをとるのが難しいように感じますが、体幹がしっかりしてきたというのもあり、月齢関係なく楽しんでいきます。

このように遊びの中で、体が出来上がっていくので沢山取り入れていきたいと思っています。

## ○エピソード○

ぽぼちゃんや、布の玩具を使って室内遊びをしていた時の事。

玩具に加え、感触遊びが楽しめるように新聞紙を用意していました。

ぽぼちゃんを使って一緒にごっこ遊びをしていた、Aちゃん和Bちゃん。

ぽぼちゃんを寝かすために、新聞紙を布団代わりにしようとしていました。

Bちゃん「これ、ぽぼちゃんのお布団！（新聞紙を渡す）」

Aちゃん「ぽぼちゃん見えな〜い！」

Bちゃん「ん〜…あ、びりびり！（新聞紙を破く）」

Bちゃん「はい！ちっちゃくなった（ぽぼちゃんに被せる）」

Aちゃん「あ！ぽぼちゃん見えた〜！」



※ ぽぼちゃんに被せた新聞紙が大きく、顔が隠れてしまいました。そこで近くで遊んでいたお友達が新聞紙を小さくちぎっているのに気づいたBちゃんは、半分にちぎりお布団を作ってあげていました。日々の経験や体験から、物の大きさなど考える力が伸びているのが分かります。

## ○えほん紹介○

「こんな時なんていうの？」…絵/山西ゲンイチ

朝起きた時には「おはようございます」食べる前には「いただきます」など挨拶を覚えてくれる絵本です。「こんな時なんていうの？」と子ども達に尋ねながら読むことで、自然と挨拶を覚えて楽しんで見えています。

## ○1月の予定○

7日(月) 始業式

17日(木) 内科健診

18日(金) 身体測定

31日(木) お誕生会

あっという間に時は過ぎ、今年も残り少しとなりました。風邪などひかれないう、元気に楽しい冬休みをお過ごしください。

年明けに元気な姿でお会いできることを楽しみにしています。

良いお年をお迎えください。

